

1/29 人権擁護活動大臣表彰

市の人権擁護活動に多くの功績があったとして、平島則子さん（南町）が法務大臣から表彰されました。平島さんは、平成20年から人権擁護委員として、皆さんからの人権相談や人権思想の啓発活動を積極的に行うなど、4期12年の長きにわたり、広く人権擁護活動に貢献されました。



▲長い間ありがとうございました

2/7 シルバーリハビリ体操 3級養成講習会

全6日間の講習会で筋肉、骨、神経などの解剖運動学と、椅子やマットを使いながら92種類のシルバーリハビリ体操の実技講習が行われました。公民館等で体操教室が開催され指導士が活躍しています。いきいきといつまでも元気に暮らせることを目的としたシルバーリハビリ体操教室を普及させ、地域の介護力を高めるため、新たに加わった3級指導士の活躍が期待されています。



▲よろしくお願いします！

2/12 区長会講話会

区長・副区長を対象に市文化センター小ホールで区長会講話会が開催されました。第1部では、本市防災監の小林公則さんを講師に「洪水などの対策と自主防災組織について」と題して、地域での防災力を高めることや地域の弱点を把握することの重要性について講話をいただきました。第2部では、茨城大学人文社会科学部教授の西野由希子さんから「防災とまちづくり」について、令和元年東日本台風での茨城大学と地域の取り組みのお話をいただきました。参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。



▲素晴らしい講話をいただきました

2/10 水防功労者国土交通大臣表彰

令和元年東日本台風の際、3日間で延べ1,600人の消防団員が出勤しました。団員は、豪雨が降り続くなか昼夜にわたり、土のう積み工法を用いた水防活動とともに、河川等の巡視警戒、住民の避難誘導を行いました。これらの活動が人命の安全確保と被害軽減の水防活動への貢献と認められ、国土交通大臣から本市消防団が表彰されました。 ※水防功労者国土交通大臣表彰は、水防管理者の所轄の下で水防に従事し、当該水防に著しい功績があった個人または団体を表彰する制度で、昭和26年から行われています。



▲おめでとうございます

2/8 常陸大宮市のお宝発見ツアー2019(第5回)

市のお宝発見ツアー2019に、市内の小学4年生から6年生19人が参加しました。今回は、ニュースポーツ「ユニカール」と茶道体験を行いました。ユニカールでは、講師の河野八枝子先生の指導のもと、練習をしていくうちに上手にストーンを投げることができるようになり、ミニゲームではチームで作戦を練りながら試合を楽しむことができました。

茶道体験では、河野英恵子先生から茶道の歴史や作法について話を聞き、諸沢信子先生からはお茶のいただき方を学びました。児童たちは2人1組でお茶を点てました。茶道の所作を丁寧にを行うことを通して、相手を思いやる心の大切さを学ぶことができたようです。今回のお宝発見ツアーでも貴重な体験活動によって、児童一人ひとりの成長につながったことでしょう。



▲ユニカールを体験する児童たち



▲茶道体験にドキドキ



子どもふれあい隊の声

茨城大学2年 山城 光
今回のユニカール体験と茶道体験は私自身すべて初めてとなる体験でした。ユニカールは子供たちと全力で楽しみ、老若男女問わず楽しめるユニカールの魅力を知ることができました。また、日本の伝統的な茶道を丁寧に教えていただき、学べたことはとても貴重な体験となりました。

2/15 茨城の魅力を探求し発信する高校生コンテスト2019

茨城に生まれ、暮らし、学ぶ高校生から、茨城の魅力を探求し発信する「茨城の魅力を探求し発信する高校生コンテスト2019」（主催：茨城大学人文社会科学部）が茨城大学で開催されました。

これは、高校生の視点で茨城の魅力を探求し、茨城の良さを伝える動画などを制作してもらうものです。

コンテストには、515人の高校生が参加し、115作品の応募がありました。本市からは、常陸大宮高

校情報技術科2年チームが参加し、「茨城の温かみ」をテーマとした動画を発表しました。

常陸大宮高校の作品は、昨年10月の令和元年東日本台風での災害ボランティアに参加した様子などを動画にしています。茨城県民が力を合わせ助け合う場面を描くことで、茨城のPRにつながればという思いが込められています。

多くの優秀な作品のなかから、常陸大宮高校は自治体特別賞を受賞しました。



▲発表の様子



▲受賞おめでとうございます